

令和2年10月5日(月)13:00
 ~ 10月30日(金)17:00

産・学・官の連携で都市と地域の未来をひらく 第17回 新都市社会技術セミナー web配信にて開催しました

新都市社会技術融合創造研究会は、社会資本の整備、維持管理に関わる技術の普及を目的として、平成14年度に設置され、産・学・官の連携によって様々な技術研究プロジェクトに取り組んでいます。

研究の成果を、広く皆様に発表する場として、毎年「新都市社会技術セミナー」を開催しています。

例年では、会場での発表会を開催しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点より、関係者のみで開催し発表の模様を当研究会のホームページにてオンデマンド配信いたしました。

〈大西委員長 開会挨拶〉



日頃より熱心に研究を進められておりますので、広くご利用出来るきっかけとなるよう、いろいろな新しい研究成果を皆様に発表頂きます。

〈小林副委員長 閉会挨拶〉



この研究会は、産官学の協力による実務への反映を目的とした、日本でも珍しい画期的なもので、今日的な課題に取り組んだ研究成果の発表であった。

【各プロジェクトの発表資料について】

各プロジェクトの発表資料は、下記URLよりご覧になれます。
 <URL: <https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/02-2.html#17th>>
 なお、各プロジェクトに対するご質問は、10月30日で締め切らせて頂いておりますので、ご了承ください。

主催：新都市社会技術融合創造研究会

< <https://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/> >

【お問い合わせ先】新都市社会技術融合創造研究会事務局

住所：大阪府枚方市山田池北町11-1 近畿技術事務所内

TEL：072-856-1941(代表) mail：kkrls-gijyu02@mlit.go.jp

～ 講演プログラム～

開会挨拶 大西 有三 委員長(京都大学 名誉教授)

講演1 鋼床版の疲労耐久性向上に関する研究
 プロジェクトリーダー 坂野 昌弘(関西大学 環境都市工学部 教授)

講演2 道路資産管理高度化のためのデータベース構築に関する研究
 プロジェクトリーダー 松島 格也(京都大学大学院 工学研究科 教授)

講演3 橋梁補修施策プロファイリング手法の開発
 プロジェクトリーダー 貝戸 清之(大阪大学大学院 工学研究科 准教授)

講演4 ICRT技術を活用した高精度かつ効率的な斜面・法面点検技術の開発
 プロジェクトリーダー 西山 哲(岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授)

講演5 移動体通信データを活用した行動推定に基づく観光交通対策の優先順位最適化
 プロジェクトリーダー 山田 忠史(京都大学 経営管理大学院 教授)

講演6 トンネル点検支援技術の高度化に関する研究
 プロジェクトリーダー 石川 貴一郎(日本工業大学 基幹工学部 准教授)

講演7 ETC2.0プローブ情報を活用した渋滞要因分析システムの開発に関する研究
 プロジェクトリーダー 宇野 伸宏(京都大学大学院 工学研究科 教授)

講演8 土壌水分を考慮した斜面監視システムの実装
 プロジェクトリーダー 岸田 潔(京都大学大学院 工学研究科 教授)

講演9 長大橋の観測データの活用による維持管理支援システムの検討
 プロジェクトリーダー 金 哲佑(京都大学大学院 工学研究科 教授)

講演10 既設橋梁における高力ボルト継手の実態調査と安全性評価及び点検、補修方法の検討
 プロジェクトリーダー 山口 隆司(大阪市立大学大学院 工学研究科 教授)

閉会挨拶 小林 潔司 副委員長(京都大学経営管理大学院 特任教授)

講演10はプロジェクトメンバーによる発表